



よしだつうしん
吉田通信

第89号
【2022年2月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆オンライン懇親会の役割◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第89号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、コロナ3年目を迎える中で、コロナ後も続けていくと思われる社内の取り組みが、オンライン懇親会です。Zoom を活用したオンライン懇親会のことは過去に何度か書かせていただきましたが、改めてこの取り組みの役割を考えてみました。

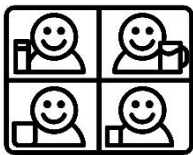
まず、私たちがオンライン懇親会を始めたのが一昨年の5月。そこから今もなお1ヵ月～2週間に1回のペースで継続しています。毎回、参加人数は私を入れて6人。私は固定で一般社員の方は毎回変更です。課長職以上の社員が交代で幹事となって参加者を募り、基本、自宅から参加します。また、参加者には飲み代として、会社からではなく私個人から毎回一人3000円を支給しております。夜7時にスタートし、一人ずつ近況報告をるところから始まり、その後は社員さんから私に対しての質問会。終了時刻は8時半で、遅くても9時には終わります。

このオンライン懇親会、私たちのように多店舗で、かつ県をまたいでおり、さらに女性社員が多い会社にとっては、コミュニケーションを取るのに有効な場になっていると思います。

もちろん、オンラインなのでリアルで会うのと比べると、深いコミュニケーションを取ることはできないのですが、ただ、最初のきっかけづくりにはなっていると思います。

幹事が複数の店舗、複数の部署から参加者を募ります。普段ほとんど話したことのない人同士が集まり、お互い「そんな一面があったんだ」と知ることができます。なので、コロナ収束後、年に1回でも皆で集まったときに、コミュニケーションがゼロからではないので、同じときに参加した

社員さん同士は、きっと会話も弾むと思うのです。



オンライン懇親会には、そういった社員さん同士のコミュニケーションを深める最初のきっかけづくりという役割もあると感じております。コロナ収束後も、このオンライン懇親会は続けていければと思っております。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。さて、昨年は日をずらして行った初詣ですが、今年はコロナ前と同様に、1月1日の午前1時に行ってきました。（オミクロン株によるコロナはまだ急増していませんでした）今年は長男と2人、もちろんマスクをして行ってきたのですが、一昨年と比べ、まだまだ人は少ない印象でした。今年こそコロナが完全に収束し、いい年になればなあと、お参りしてきました。吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424 までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史